

公 開 文 書

研究課題名		がん診療均てん化のための臨床情報データベース構築と活用に関する研究
研究番号		第 616 号
研究の目的		①院内がん登録と DPC データのリンクデータ(以下、「DPC がん診療データベース」という。)を作成し、採録負担の少ない方法で診療実態の把握や標準診療実施率(QI)の算定・参加施設へのフィードバックなどを行い QI システムの妥当性の検証・構築を行います。 ②DPC がん診療データベースにおいて、がん対策、がん診療の向上のために有用な解析を行うとともに、その他の活用方法を検討します。
研究期間		院長承認の日から西暦 2028 年 03 月 31 日まで
研究対象者		全部位の院内がん登録対象症例
利用又は提供 する 試料・情報	項目	患者の性別、生年月日、入退院年月日、診療明細(処置・投薬等の内容や日付)、全身状態(ADL スコア)、入院時併存症、退院時経路、院内がん登録の情報(施設名、診断時住地域、来院経路、発見経緯、がんの診断年月日、UICC ステージ、TNM 分類、がんの局在や組織型を示す ICD-O-3 コード)などを用います。
	取得の方法	DPC の EF ファイルと院内がん登録データ(個人が識別できないように暗号化し、使用します。)
	利用の目的	院内がん登録と DPC データのリンクデータを作成するためです。
	利用の方法	個人を識別できないように加工した DPC データを専用の Web システムを使用し、国立がん研究センターへ送付します
利用又は提供を開始する 予定日		西暦 2020 年 1 月 1 日～
当院の研究責任者		がん登録室 室長 山崎 浩
代表研究機関及び研究 代表者		国立がん研究センター がん対策研究医療政策部 小西 孝明
他の共同研究機関及び 研究責任者		東京大学 公衆衛生学分野 東 尚弘
個人情報の取扱い		本研究においては、院内がん登録・診療報酬データ(DPC など)に対して、施設内で院内がん登録で個人が直ちに特定できないような加工に利用している連番

様式 3-2

	を割り付けて、すべてこの連番によって管理します。対応表は各施設が内部で保持しており、研究で扱うデータからはどの研究対象者の情報であるか判別することはできないよう加工されています。各施設の内部における対応表の管理は施設の情報管理方針に従い診療情報に準じた形で管理されます。
お問い合わせ先	所属：がん登録室 担当者名：山崎 浩 連絡先：096-365-1711
備考	